

採択理由

プログラム名： 国際共同研究の推進
課題名： アジア・アフリカとのゲノム医学連携研究
提案機関名： 独立行政法人理化学研究所

コメント

本提案は、タイの政府機関並びにマレーシア及びジンバブエのそれぞれの研究機関と共同し、各国・機関で得られた患者遺伝子等のサンプル及び患者情報を各機関の研究者が理研に持ち込み、理研の設備・技術を利用し、共同研究としてそのサンプル解析を実施し、病態解析や将来の治療に向けた研究の端緒とする意欲的な試みである。海外のニーズに直接合わせ、日本のイニシアティブを発揮し、相互互恵的な連携のもと、相手国の問題解決に協力しようとする新たな仕組みであり、医学領域における日本のプレゼンス向上にも有効な取組として高く評価され、その成果に期待が持たれる。

なお、本課題の実施に当たっては、国際規格の倫理指針、研究開発指針等への準拠を念頭において、相手国社会への影響等にも配慮した研究指導を行うことが必要と考えられ、こうした生命倫理領域や社会政策面の研究者の協力あるいは参画を得た研究推進体制づくりが望まれる。